施政方針で示した政策内容を示せ

みんなが主役新たな時代を開く夢づくりを目指す

中山　美幸　議員

新年度予算で中学校体育連盟主催大会参加旅費の計上と紙おむつ回収ボックスの設置については高く評価するが、

町長は先の施政方針で、

①地域経済循環の構築

②教育問題

③安全及び防災対策を示したが、その詳細を示せ。

リサイクルを基に地域経済の循環を進める

町長

本町のリサイクルは、多方面から注目を浴びている。それを基に、若い人たちが住みやすい環境を作り、人や物の流れを作る。SDGsが示している社会経済環境を基点に努力する。

内需だけで地域経済の循環が構築できるか

中山議員

内需も必要な事は認める。もっと他の地域からの経済循環も考えるべきである。今回の予算に、くにの松原キャンプ場バンガロー増設、グリーンツーリズムが計上されている。又グリーンツーリズムなどは、体験、宿泊、お試し居住など担当課外の横断的対応が必要である。管理体制、運営状況など予算査定の段階でアセスメントしたのか。効果が本町にどのように経済的効果与えたか見極める事が基本となるがどうか。

本町の施設・資源を有効活用し経済循環を目指す

町長

スポーツ振興を図りながら、経済の循環を目指す。ジャパンアスリートセンターなど施設利用による日帰り、宿泊など地域に於ける経済効果は出ている。さらに指摘のキャンプの形態の変化など、考えていなかったが利用状況を注視し整備していく。グリーンツーリズムに於ける幅広い受け入れ、空き家を活用した宿泊体験など必要と思う。県外来町者に迎賓館、ゲストハウスのような活用も考えている。

ソサエティー5.0は教育問題だけか

中山議員

ソサエティー※5.0による教育環境改善予算で児童生徒に、パソコン端末を配布し、情報ネットワークを生かした学習支援を示した。情報機器を活用した教育は、学校教育と共に農業などに活用できる人材教育も並行して進めるべき。町には医療機関も少なく高齢化の進行を考えるとITを活用した遠隔医療に対応できる情報提供、支援も必要である。ソサエティー5.0は、教育問題だけか。

ドローンによる圃場調査

基幹産業の農業にも必要であると認めている

町長

農業は町の基幹産業である。水の温度管理、排水などAIの活用は進められていることは理解している。大型無人トラクター、ハウスなどの遠隔管理、スマート農業への活用も認識している。予算措置していないが、指摘された方向に進むことを考えながら、農業分野、特にハウス園芸など目を向けていく。又、地域医療も進化していくと捉えている。

菱田中学校跡地に計画した宿泊施設建設休止は本当か

中山議員

施政方針で、菱田中学校跡地問題に触れ、「計画当初と現在の本町周辺の宿泊施設の立地状況を勘案すると、合宿所の運営は非常に厳しい事が予想される。一旦合宿所の建設は休止し、真に必要な施設の再検討を行う。」と述べている。仮契約は議会でも審議しているがその真意を問う。

既存の施設で対応できる合宿状況であり休止した

町長

合宿所建設は、休止の結論に達した。民間の宿泊施設が増加し、合宿のほとんどが本町だけでなく近隣施設での宿泊が多く見られ、不安定な状況が予測されるため休止した。議会や住民に情報提供しなかったことは反省している。今後しっかり情報提供する。

契約書には設計・建設・工事管理が記載してあるが

中山議員

議案として提出された契約書では、SPC方式審査方針、審査の文書に既存施設の解体撤去、消防詰所の建設、合宿所の建設設計、建設、工事維持管理が記載があるがどうなのか。

㈱OTCと協議し休止に至る

企画課長

㈱OTCと数回協議した。事業契約時と宿泊環境の変化もあり昨年12月事業休止を決め、他の施設の可能性も含め互いに協議することになった。

※ソサエティー5.0とは第5期科学技術基本計画で狩猟社会（Society 1.0）、農耕社会（2.0）、工業社会（3.0）、情報社会（4.0）に続く、国が目指すべき未来社会の姿として閣議決定された。